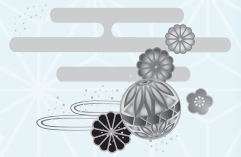




揖斐川町長

## 岡部 栄一



新年あけましておめでとうございます。皆様方には健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中で、マスクの着用、消毒、三密の回避をはじめ、様々な点でご理解とご協力をいただきましたことに、厚くお礼を申し上げます。また、ワクチン接種については、大変ご心配とご迷惑をおかけしましたが、医療従事者の皆様、市民の皆様のご理解とご協力によりまして、希望者ほぼ全員の方の2回の接種を、他の市町村の中でも早い昨年11月初めに終了できましたことに、改めましてお礼申し上げます。3回目のワクチン接種も2月ごろから予定しております、引き続きまして早期に接種を受けていただけていますよう努めてまいります。

私は一昨年の町長就任以来、住民の皆様が住みやすい町を目指し、変わってきたなと実感いただけるような町づくりを進めてまいりました。

例えば、これまで皆様に、交通安全女性、リサイクル推進員、保健推進員など色々な役割をお願いしてまいりましたが、活動の中身を精査して必要性の少ない役割については、廃止いたしました。

また、住民の皆様に大変なご負担をおかけしております消防団活動でございますが、消防団の見直しを行い、今回団員定員の削減を行うとともに、団員報酬のアップ等の処遇改善を行いました。

加えて、最も大きな課題であります町消防操法大会については廃止させていただきました。今後は、消防団活動に必要な機械操作等の技術、知識の習得を目指した実践的な訓練を中心にした活動にしていきたいと思っております。

次に移動販売でございます。高齢化、免許返納により日々の買い物に困られる、いわゆる買い物弱者と呼ばれる方が増えておりますことから、ご自宅近くまで車で売りに来る、いわゆる移動販売を、2月ごろより開始する予定です。

次に揖斐厚生病院移転問題でございます。揖斐厚生病院が移転することに伴う揖斐川町の医療サービスの低下を少しでも防ぐために、揖斐厚生病院跡地に、内科をはじめ他の診療科目もそろえた診療所を開設し、さらに、そこを拠点として山間地域の診療所もしっかりと維持をしていく方向で現在準備を進めているところです。また、大野にできます西濃厚生病院へのバス路線も検討してまいります。

このほか、獣害対策、空き家対策をはじめ、鉄嶺トンネル、冠山峠道路等の道路整備など課題は山積しております。こうした長年の懸案についても、しっかりと歩みを進めてまいりますので、引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。結びにあたり、町民の皆様にとり、本年が希望に満ちた素晴らしい年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



揖斐川町議会議長

## 大西 恵子

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和4年の新春を健やかに迎えられたことと、心からお慶びを申し上げます。また、日頃から町政発展のため、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、強い感染力を持つデルタ株に代表される新型コロナウイルスの脅威に晒され、長引く自粛生活や停滞する社会経済活動に不安を感じる日も多くありましたが、一方で、5月から開始されたワクチン接種によって、「Withコロナ」から「アフターコロナ」へ大きく歩を進めることのできたそんな一年であったと思えます。

さて、私たち揖斐川町議会は、昨年2月に執行された町議会議員選挙において新人7人を含む15人が選出されました。コロナ禍という厳しい時代にあって、大きな期待を一身に受けていることを全議員が自覚し、いかにして町民の皆様お一人おひとりに寄り添うことができるか、皆様の抱える日々の不安や不満を解消するために何ができるのか、常に自問自答し、また、議会として切磋琢磨してまいりました。そうした積み重ねにより、消防団員の定員の見直しや処遇改善に代表されるように、地域の声を粘り強く行政へ訴え続けたことで、少しずつですが地域の負担軽減を図ることができました。揖斐厚生病院の移転や空き家問題などまだまだ多くの課題が山積していますが、これら諸問題についても、粘り強く、一つひとつ解決していくことで、誰もががこの揖斐川町に住んでみたい、住み続けたいと思えるような町にすべく、全力で取り組んでまいります。

本年も、不断の研鑽と努力を重ね、議員一人ひとりが町民目線に徹し、さらに町民の皆様の信頼と負託に応える議会をめざして邁進してまいりますので、町議会に對しまして一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が町民の皆様にとりまして、健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを、議員一同心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。